

株式会社 サンキョウ-エンビックス 行動計画 【第4回目】

子育てを行う社員が仕事と子育てを両立でき、またすべての社員が働きやすい環境をつくることでその能力を十分に発揮できるよう、次のように行動計画を策定する。

計画期間 2017年12月21日～2020年3月31日までの2年3か月間

計 画 内 容

目標1：計画期間内に、1年間の平均月時間外労働時間が45時間以上の労働者が1人もいない。

<対策>

- 単年度の経営計画において退社時間の目標を設定し推進する。
- 業務(プロセス)のやり方を見直し、必要に応じて要員の配置や補充を検討する。
- 各人が生産性やコストを意識し、改善(改善メモ)を進める。
- チャレンジ制度の利用を促進する。
- 有給休暇を全社員平均で70%以上取得できるよう、計画的に進める。

目標2：子育て中の準社員の中から、『主任級』を一人以上育てる。

<対策>

- 所属長が考える生産性を考慮しチーム(体制)を整える。
- 所属長が一人ひとりの将来の姿を示し教育訓練実施計画を作成し実施する。

目標3：子供との交流の時間を確保し、家庭の教育力の向上を図るため社内教育の場を確保する。

<対策>

- 社員自らが、社内イベントや社内発表会に家族も参加できるよう促進する。
- 社員自らが外部の研修コースを利用し、学習の場を設ける。